

科目	履修規定	学年	組	単位数	使用教科書
芸術：美術 I	選択必修	1 年	1・2・3・4・5・6組	2 単位	美術 1 (光村図書出版)

## 1. 学習の目標 (育成したい資質や能力)

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育てる。

## 2. 成績評価規準と評価方法

知識・技能	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができる。
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができる。また対話（作品や他者や自己との対話）によって構想を深め表現している。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を培っている。

このために評価は具体的に次のようなものを対象にする。

- ・学習活動への参加の状況  
(作品制作や鑑賞活動への取組の姿勢や態度、授業中の発言、制作の準備・片付けなど)
  - ・制作した作品
  - ・プリント学習や定期テスト点
  - ・鑑賞のワークシートなど
- 1 年間の評定は1学期・2学期・3学期の年間を通じて、上記の内容を総合的に判断して行う。

## 3. 学習の内容

	題材	時間	指導内容	評価規準	評価の方法
学 期	・オリエンテーション	2	・学習の目標をもたせ、学習意欲を引き出す。 ・新しい教科書を鑑賞し、ワークシートに記入する。またクラスの友達とそれを基に対話する。	・美術の学習内容に関心を持ち、制作や鑑賞への期待をもっている。 ・鑑賞した作品から感じる自らの思いや考えをもって主体的に対話している。	・鑑賞 ワークシート
	・鉛筆について	2	・3種類の鉛筆を使って、教科担任の指示に従って実際に素描する。また、違いを発見し確認する。	・鉛筆の種類や特性を理解し、楽しんで丁寧に描いている。	・素描作品
	・デッサン	2	・クラスの友達をデッサンをする。モデルとなる生徒はテーマに沿って即興でポーズをとる。 ・構図について説明を受け、画面の骨格を決めることを理解する。	・対象を観察し、短時間で対象の特徴をつかんで表現している。モデルはポーズの自己決定ができる。 ・視点の変化で、表現が変わることを理解する。	・素描作品
	・ポスター・色彩・レタリングについて (鑑賞活動)	2	・教科書や図録から、効果的な視覚伝達方法を鑑賞する。 ・色彩の基礎知識を学ぶ。 ・レタリングについて学ぶ	・ポスターのいろいろな視覚伝達方法を理解する。 ・色彩の基礎知識を理解する。 ・レタリングの種類・特徴を理解する。	・学習 ワークシート
	・レタリングとポスターカラー	2	・「永」の文字を、明朝体とゴシック体の2種類を表現する。 ・ポスターカラーを使い、色塗りをする。	・2種類のレタリングをよく観察し、特徴をつかんで表現する。 ・ポスターカラーの特徴をつかみ、丁寧に塗る。	・提出作品
	・東雲祭ポスターのアイデアスケッチ	4	・東雲祭イメージを挙げる。 ・東雲祭のイメージから、ポスターの図を考え表現し、配色計画を立てる。	・ポスターの効果的な視覚伝達方法を考え、図を構成する。	・東雲祭のイメージマップ ・アイデアスケッチ
	・東雲祭のポスター制作	8	・アイデアスケッチをもとに、丁寧に下書きする。 ・制作するポスターに適した書体を選択、またはデザインし、文字をレタリングする。 ・効果的な視覚伝達方法を考え、配色し、ポスターカラーで丁寧に、彩色する。	・東雲祭のポスターという、条件をふまえ、独自の視点を持って表現している。 ・印象的な文字の配列・書体で表現している。 ・イメージに沿った色彩で表現し、色の組み合わせを工夫している。	・ポスター作品
・東雲祭のポスター鑑賞と掲示	2	・自分やクラスの友達の舞台祭ポスターを鑑賞し、良さや工夫した所を発見する。 ・クラス別にポスターを掲示し、東雲祭への期待を高める。	・自他の作品の良さや工夫した所を感じ、それを文章で表現している。 ・クラスの仲間と連携をとって、段取りよく掲示している。	・鑑賞 ワークシート	

二期	・2学期 オリエンテーション	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>1学期の制作活動をふまえ、美術室の使用法などの注意点や、評価規準について確認する。</li> <li>2学期の制作予定を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>美術の学習内容に関心を持ち、制作や鑑賞への憧れや期待をもっている。</li> <li>美術の授業を受ける上で決まりや評価規準について把握している。</li> </ul>	・学習 ワークシート
	・文様鑑賞と ペアワーク	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本や世界の文様を鑑賞し、その形に込められた意味を知る。</li> <li>ペアの相手の性格や特性を知るためにワークシートを基にインタビューする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝統的な文様に関心を持ち、ペア学習ができています。</li> <li>ペアの相手に関心を持ち、インタビューをしている。</li> </ul>	・文様クイズ プリント ・インタビュー ワークシート
	・文様制作と鑑賞	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>制作ワークシートにペアの相手の特性を踏まえた文様を描く。</li> <li>ペアやクラスメイトの文様作品を鑑賞し、掲示物を制作する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペアの相手の特性を踏まえ、願いや想いを色や形で表現している。</li> <li>関心を持って互いの作品を鑑賞し、話し合い活動をしている。</li> </ul>	・文様作品 ・鑑賞 ワークシート
	・ドライポイントの アイデアスケッチ	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>版による様々な表現方法を知る。</li> <li>学校生活のイメージを挙げる。</li> <li>上記のイメージから、版の図を考え構想し描く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活で使用している身近な物をモチーフに自分なりに表現している。</li> </ul>	・アイデア スケッチ
	・ドライポイントの 制作	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアスケッチから、版にニードルで削り制作する。</li> <li>版を刷る工程を説明より理解し、制作する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アイデアスケッチから版を制作し、工程を踏まえ丁寧に刷っている。</li> </ul>	・ドライポイント 作品
三期	・3学期 オリエンテーション ・陶芸の基本について	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>2学期の学習活動をふまえ、評価規準や3学期の制作予定を確認する。</li> <li>荒練り・菊練りなどの陶芸の基本的動作と陶土・道具の準備・片付け等を実践で理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終学期を迎えるにあたって、評価規準を確認させ、学習態度の振り返りと自覚をする。</li> <li>陶芸の基本について理解し、今後の授業でスムーズな段取りで制作できるようにする。</li> </ul>	・ワークシート
	・工芸 陶板制作 アイデアスケッチ	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>制作の説明を受け、手順を理解する。</li> <li>自分の部屋に置きたい陶板に施す画を考え表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>独自の視点を持って、陶板に合うイメージ画を描いている。</li> <li>釉薬の特性を考えて印象的な配色をしている。</li> </ul>	・アイデア スケッチ
	・工芸 陶板制作	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>陶土、釉薬などの材料の特性を理解し、道具を適切に使用して、工芸作品を制作する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工芸についての理解を深める。</li> <li>陶芸の楽しさと手作りのものを飾る喜びを感じる。</li> </ul>	・陶板(タタ)作品
	・工芸 陶板制作・鑑賞	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラスの友達の作品を鑑賞し、良さや工夫した所を発見する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自他の作品の良さや工夫した所を感じ、それを文章で表現している。</li> </ul>	・鑑賞 ワークシート
	・一年間のまとめ	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>一年間の作品のファイリング、感想・反省点・要望を述べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一年間の頑張った作品をまとめて、振り返る。日々の積み重ねの大切さを実感し、自分やクラスの友達の個性や能力の素晴らしさに気付く。</li> </ul>	・ポート フォリオ

#### 4. 美術の学習で大切にしたいこと

- 美術の授業は絵を描いたり、立体作品を制作したり、作品を鑑賞します。様々な造形活動や鑑賞活動を通して、どの様に工夫したら自分の考えや思いが伝わるか、色々な表現を考えていながら、一時間一時間を大切に授業を進めていきます。そして自分とは違う他者の考えや表現を、対話や鑑賞を通して知ること、多様な価値観を受け入れられる柔軟な心を培っていくことを目標の一つにしています。また、段取りの大切さを確認し、準備～片付けまでの行程を通して物づくりにおける基本的な態度を身につけていきます。